イメージングコア顕微鏡室利用に際しての遵守事項

イメージングコア顕微鏡室と設備品の利用にあたって、以下のことを遵守してください。これは利用者間での感染を予防するための対策です。

【顕微鏡及び機器の予約】

1．7月13日（月）から東京大学の活動レベルの 0.5 への緩和に合わせて、イメージングコア顕微鏡室は、7月13日（月）午後より土日祝日を含めた24時間利用を再開します。

【顕微鏡室入室前】

2．非接触型体温計で検温し、37.5℃以上の場合は入室をお断りします。また、風邪の症状、咳、倦怠感など体調不良の場合も入室できません。

3．備え付けのアルコールで消毒し、手袋およびマスクを着用してください。退室まで、顕微鏡室では手袋およびマスクをつけたまま利用してください。

【顕微鏡室入室後】

4．靴やスリッパを、手袋をはめた手で触らないでください。下駄箱の使用はせずに靴は脱いだまま、スリッパも出したままにしてください。

5．接眼レンズを通して観察する際、眼鏡をかけてない方は、なるべく保護メガネなどを持参し着用してください。接眼レンズを介した眼の接触による感染を防ぐためです。

【顕微鏡室退室時】

6．顕微鏡使用後は、顕微鏡室の外で手袋とマスクをはずし、廊下に設置した所定のゴミ箱へ捨ててください。手袋およびマスクは再使用しないでください。

【その他】

7．感染が確認された場合は、下記イメージングコア担当者に連絡してください。

8．顕微鏡に不具合などあった場合は、メールまたは電話でイメージングコア担当者（浅原：asahara.masumi@mail.u-tokyo.ac.jp, 080-4083-2852）に連絡してください。

【補足】

顕微鏡室の毎時換気量は、顕微鏡室の利用人数が N301 については 10 人以下、S305 については 5 人以下において厚生労働省が発表しているコロナウィルス感染予防の基準値を満たしています。よって窓や扉を開ける換気は行いません。